

平成26年度館山市地球温暖化対策実行計画活動量調査の結果について

館山市では、平成25年度に「第三次館山市地球温暖化対策実行計画（たてやまエコ・オフィスプラン）」を策定し、ごみ焼却場を持つ企業体として、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいます。今回、平成26年度の集計結果がまとまりましたので報告します。

【結果について】

市役所の排出量（焼却ごみとして搬出したゴミを含む）は削減できましたが、焼却場からの排出量は約7%の増加となりました。

【今回の調査でわかったこと】

自動車の燃料であるガソリンは、毎年増加している状況です。近距離の移動は自転車を使用し、遠距離で同じ時間・目的地の際には乗合といった削減方法を実行していますが、イベントの増加や業務の広域化などによる移動距離・使用回数の増加のほうが上回っているためと考察されます。その他の燃料については、主に暖冬により、暖房器具の利用が減少したために減少しました。

一般廃棄物焼却量については、主に各課でのゴミの分別化の徹底により削減することができました。ただし、例年実施しているイベントが中止になった課があります。もし、そのイベントが実施されていた場合には、一般廃棄物焼却量は前年度を上回っていた可能性もあります。

焼却場からの排出量は増加しました。これは、焼却場の稼働日数の変動などの運営上の要因が主なもので、実際の搬入量は減少しました。

【今後について】

平成25年度に「第三次館山市地球温暖化対策実行計画（たてやまエコ・オフィスプラン）」を策定し、計画期間である平成25年度から平成29年度までの5年間の目標を、排出ガス量を基準年度比マイナス30%以上で継続すると定めましたが、平成26年度はマイナス26.43%と目標に届くことができませんでした。

市だけでなく、ESCO事業や省エネ診断など外部の力も利用し、ただ削減するのではなく、効率的な削減方法を見出し、実行していくよう努めていきます。

主要な燃料，電気及びそれに伴う CO2 排出量の増減比較

| | | H26 | H25 | 増減率 (%) |
|----------------------|---------------|-------------------|-------------------|----------|
| 館山市役所 | ガソリン (L) | 42,065 | 40,061 | 4.76 |
| | 灯油 (L) | 15,527 | 19,248 | △23.96 |
| | A重油 (L) | 190,544 | 196,583 | △3.17 |
| | 電気使用量(kwh) | 7,730,042 | 7,797,639 | △0.87 |
| | 一般廃棄物排出量 (kg) | 82,149 | 83,320 | △1.43 |
| | CO2 排出量 | 3,992,522 | 4,072,676 | △2.01 |
| 廃棄物焼却時の CO2 排出量 | | 48,975,220 | 45,711,743 | 6.66 |
| 総合計 (CO2 排出量) | | 52,967,742 | 49,788,735 | 6 |
| 基準年度比 (H12 年度) | | | | △26.43 |